

第70回 中国高等学校陸上競技対校選手権大会 大会結果報告

平成29年6月15日(木)～6月18日(日) 於:エディオンスタジアム広島

インターハイへの最後の関門の中国高校総体が、6月15日～18日に地元エディオンスタジアムで開催されました。本校陸上競技部からは男子1名、女子3名が出場しました。女子3名は3年生。ここまでの練習を出し切り、全員自己ベスト、インターハイ出場を目標に出場しました。本当に厳しい勝負となり、3年生はインターハイまで駒を進めることが叶いませんでしたが、男子1名がインターハイの出場権を獲得することができました。

インターハイは、7月末から山形県NDスタジアム山形で開催されます。あと1か月、やれることをコツコツ積み重ねて、さらなる自己ベスト更新を目指していきたいと思います。

【1日目】

競技初日に開催された5000m競歩では、昨年の中国新人大会で6位に入賞している村上愛佳さんが出場しました。競歩は4位までがインターハイ出場ということで、ベストを3分近く更新しないと、という厳しい戦いでした。スタートから先頭集団から離れるものの、持ち前の粘り強さと意地で前に前に食らいつくレースを魅せてくれました。最終的には8位でゴールし、歩形違反も0という結果でした。タイムは27分台で自己2番目の記録を出しました。4位は遠かったですが、苦しんだ今シーズンでは力を出し切れたのではないかと思います。

ほぼ同時にスタートした男子走幅跳には、1年生の乃美裕介君が、2本目に自己ベストの6m93を跳ぶと一気に2位まで浮上。そこから7m、優勝を狙った助走、跳躍を魅せましたが惜しくもファールが続き苦しい展開に。3年生たちが7mを連発し、順位が1つずつ落ちていく中、最後に6m94と持ち直すことができました。なんとか6位でインターハイ出場権を獲得することができました。1年生でインターハイを経験できるのは貴重なこと。来年、再来年インターハイで勝負するためにも山形では大ジャンプを目指します。

【2日目】

女子走幅跳では、砂田紫音さんが出場しました。ランキング4番で臨んだものの、調子が良すぎて足が合わず、踏切もうまくできませんでした。今年は5m30あたりがベスト8ラインということでチャンスも実力も十分あった中での予選9位でした。3年間インターハイを目標に努力したものを全て出すことができず、悔しい結果となりました。

【3日目】

女子三段跳は、今年からインターハイ種目ということで入学当初から3年生のインターハイで勝負と考え取り組んできた岡野和奏さんが出場しました。1本目から11m37とまずまずの記録を残した後、攻めた結果、跳躍がうまくはまらず、低いホップになってしまいました。女子三段跳は4位までがインターハイという狭き門でしたが、6本目を迎えたところで11m51が4位のライン。ここはクリアしたいと臨んだ6本目はピッチが上がりすぎて助走が届かず無念の落選となりました。

北高の陸上競技部は1年ぶりのインターハイ出場です。複数人出場はできませんでした。1年生の勢いで勝負をかけていきたいと思います。また、3年生の悔しさをしっかり共有し、来年の三重インターハイに向けて再スタートしていきたいと思います。

関係の先生方、先輩方、保護者の皆様、御声援ありがとうございました。

男子走幅跳



女子走幅跳



女子三段跳



女子 5000m競歩



男子走幅跳	第6位	乃美 裕介 (1)	6 m94 (+4.5) インターハイ出場	三原市立第三中学校出身
女子 5000mW	第8位	村上 愛佳 (3)	27:54.52	因北中学校出身
女子走幅跳	予選	砂田 紫音 (3)	5 m28 (+0.6)	広大附属三原中学校出身
女子三段跳	第6位	岡野 和奏 (3)	11m37 (-0.1)	栗原中学校出身

※入賞のみ

平成29年度 全国高等学校総合体育大会 **127-N16**

はばたけ世界へ
南東北総体 2017

繋がる絆 魅せる僕の若さ

2017 7/28 (Fri) ▶ 8/20 (Sun)

ソフトテニス 7/22(土)~7/29(土) 自転車競技 7/26(水)~7/30(日)
バスケットボール 7/27(木)~8/2(水)